

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料) (受付時間 土・日・祝祭日を除く9:00~17:00)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.gmb.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告します。)
証券コード	7214

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



第56期 年次報告書

2017年4月1日 ▶ 2018年3月31日



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
2018年6月28日付で、松波誠が代表取締役役に就任いたしましたので、
ご報告申し上げます。
役員及び従業員一同、一丸となって社業発展に努めてまいりますので、
変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役会長 松岡 信夫 代表取締役社長 松波 誠

Q 当期の業績について、教えてください。

A 日本本社の業績改善もあり、最終利益は過去最高益を更新。

GMBグループにおいては、韓国で電動ウォーターポンプなど新製品の開発や市場開拓を進めるなどしたほか、欧州における新車用部品や東南アジアなどの補修用部品の販売が順調に推移しました。利益面では、生産性の改善やコスト削減努力などにより採算も改善しました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高が65,957百万円(前期比0.9%増)、営業利益は2,783百万円(同1.6%増)となり、経常利益は2,853百万円(同12.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,742百万円(同20.6%増)となりました。

Q 現在の経営環境と来期の取り組みについて、お聞かせください。

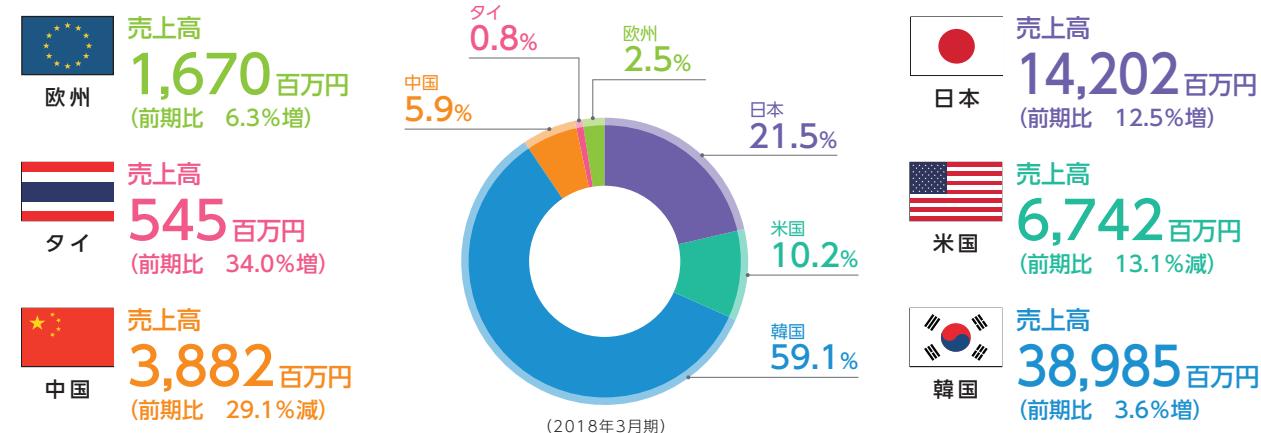
A 品質の維持と改善、新製品開発に注力。

世界経済は、米国の貿易政策の影響や朝鮮半島情勢など世界経済は不透明な状況が続く中、世界の自動車需要は、中国や東南アジア等の新興国を中心に緩やかな拡大基調を維持するものと予想しております。このような環境の中、新車用部品市場においては、引き続き新規顧客の開拓を進め、品質の維持と改善に努めると共に生産体制を強化してまいります。補

修用部品市場においては、引き続き収益性の改善に取り組みつつ、品質保証体制の強化にも取り組んでまいります。

また、次世代に繋がる新製品や新技術の研究開発を推し進め、事業の拡大と事業環境の変化に柔軟に対応できる体制の強化に努めてまいります。

セグメント別売上高構成



Q 配当方針について、教えてください。

A 内部留保を確保しつつ、安定配当継続。

当社は、利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としており、当期および次期の配当金は、年間40.0円とさせていただきます予定であります。今後も業績動向を勘案しつつ、この水準を安定的に継続していく方針であります。

内部留保資金につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、海外生産拠点の拡充、コスト競争力強化、市場ニーズに応える技術・製品開発体制の強化など、グローバル戦略の展開を図るために有効投資してまいりたいと考えております。

重要なお知らせ

当社製品の一部に関する不適切行為について

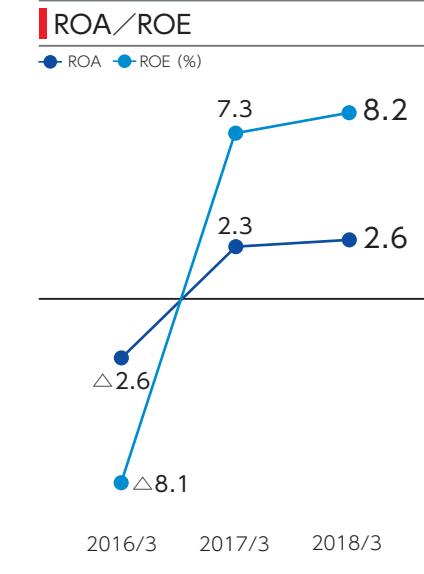
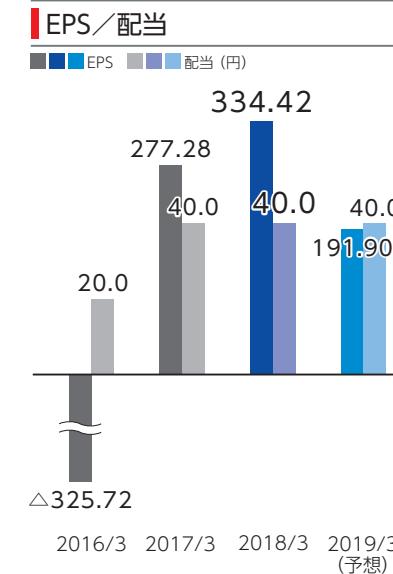
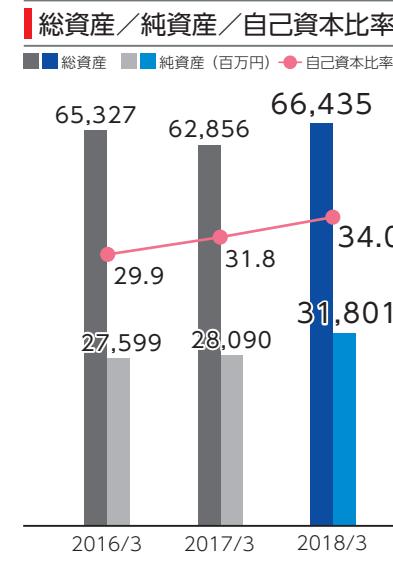
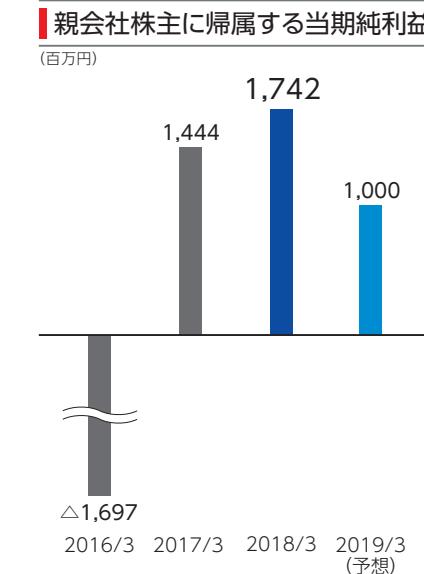
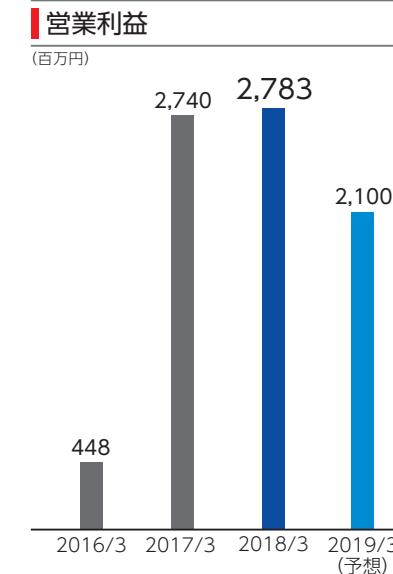
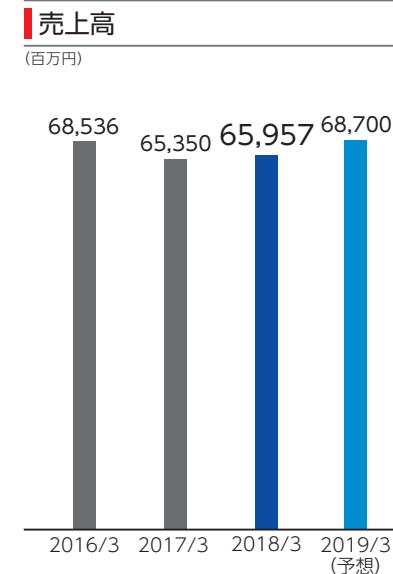
2018年5月7日付「弊社製品の一部に関する不適切行為および決算発表遅延に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、当社国内工場において製造した一部の製品において、当社内で製造した部品を組み付けるべきところ、販売先の事前承認を得ることなく、中国メーカーから購入した部品を組み付けた上、販売・出荷していたことが社内の内部調査において判明いたしました。また、一部において出荷関連データの書き換えを行い、当社製造による部品を組み付けたとして出荷していたことも判明いたしました。

本件不適切行為の重要性に鑑み、当社は5月10日付「特別調査委員会の設置に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、現在外部専門家を交えた特別調査委員会を設置し、事実関係および発生原因の究明に向けて調査を行っております。また、再発防止に向けて抜本的な改革に取り組む所存です。

株主・投資家の皆様をはじめ、市場関係者およびお取引先の皆様に、多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。



連結財務ハイライト

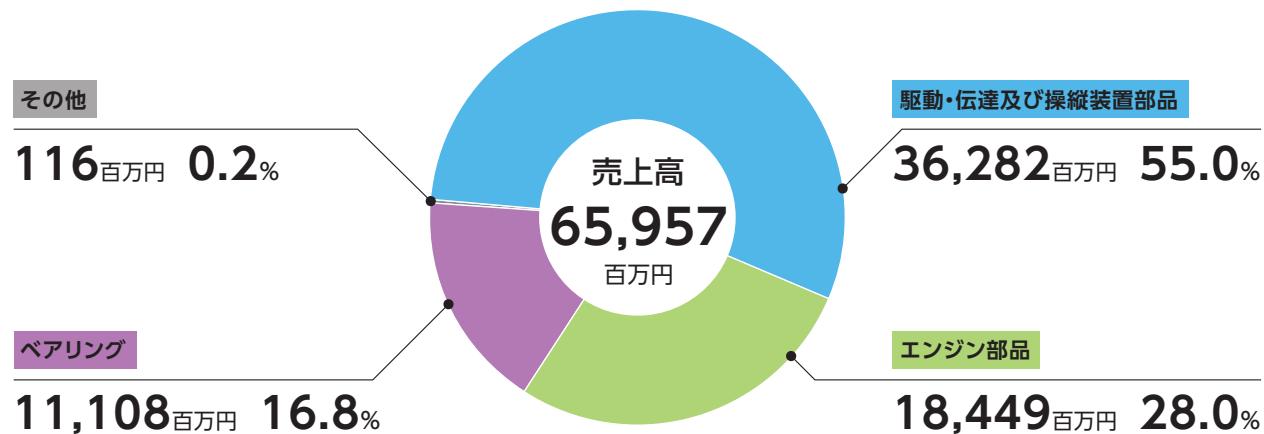




製品分類別の概況

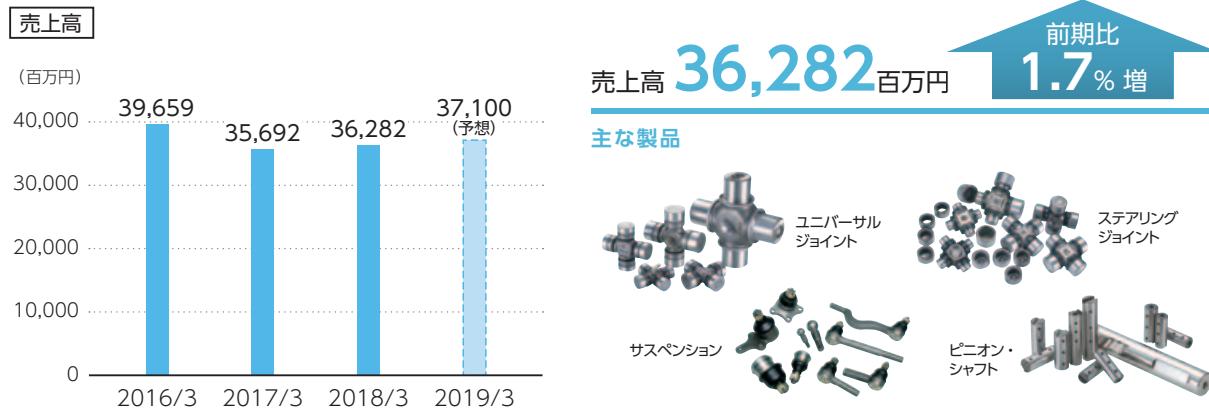
GMBグループは、独立系の自動車部品メーカーとして、駆動・伝達系やエンジン部品といった多様な機能部品を、新車用品と補修用品の両市場に向けてグローバルに製造・販売しております。

製品分類別売上高構成(2018年3月期)



駆動・伝達及び操縦装置部品

東南アジアなど海外補修用品市場や欧州の新車用品市場におけるユニバーサルジョイントの販売が増加しました。



エンジン部品

韓国の新車用品市場における電動ウォーターポンプの販売が増加しました。



ベアリング

中国の新車用品市場におけるボールベアリングの販売が増加しました。





連結財務諸表

連結貸借対照表(要旨)

科目	(単位:百万円)	
	当期 2018年3月31日現在	前期 2017年3月31日現在
資産の部		
流動資産	37,933	35,544
POINT ① 固定資産	28,501	27,311
有形固定資産	25,627	24,651
無形固定資産	613	449
投資その他の資産	2,260	2,210
資産合計	66,435	62,856

科目	(単位:百万円)	
	当期 2018年3月31日現在	前期 2017年3月31日現在
負債の部		
流動負債	25,071	25,081
固定負債	9,561	9,684
負債合計	34,633	34,765
純資産の部		
株主資本	20,325	18,791
その他の包括利益累計額	2,290	1,213
非支配株主持分	9,185	8,085
純資産合計	31,801	28,090
負債・純資産合計	66,435	62,856

連結損益計算書(要旨)

科目	(単位:百万円)	
	当期 自 2017年4月1日 至 2018年3月31日	前期 自 2016年4月1日 至 2017年3月31日
売上高	65,957	65,350
売上原価	54,276	53,890
売上総利益	11,681	11,460
販売費及び一般管理費	8,897	8,720
営業利益	2,783	2,740
経常利益	2,853	2,546
特別利益	54	57
特別損失	26	29
税金等調整前当期純利益	2,881	2,573
POINT ② 親会社株主に帰属する当期純利益	1,742	1,444

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

科目	(単位:百万円)	
	当期 自 2017年4月1日 至 2018年3月31日	前期 自 2016年4月1日 至 2017年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,930	5,803
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,435	△3,301
財務活動によるキャッシュ・フロー	△153	△2,061
現金及び現金同等物に係る換算差額	139	△117
現金及び現金同等物の増減額	1,481	323
現金及び現金同等物の期首残高	4,060	3,737
現金及び現金同等物の期末残高	5,541	4,060
フリー・キャッシュ・フロー	1,495	2,502

当期のポイント

POINT ①

32億円の設備投資を実施

当期は、韓国の生産拠点を中心に、生産能力の増強や新市場・新製品の開発を目的として約32億円の設備投資を実施しました。

POINT ②

最終利益は過去最高益を更新

昨年に引き続き、販売が順調に推移したことや日本本社の業績が改善したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は17億円を超え過去最高益を更新しました。

ホームページのご案内

ホームページでも当社の会社情報や最新のIR情報をご覧いただけます。



▲トップページ <https://www.gmb.jp>

詳しい財務情報については、**IR情報ページ** をご覧ください。



▲IR情報ページ https://www.gmb.jp/corporate/ir_info/



株式情報・会社情報

株式の状況 (2018年3月31日現在)

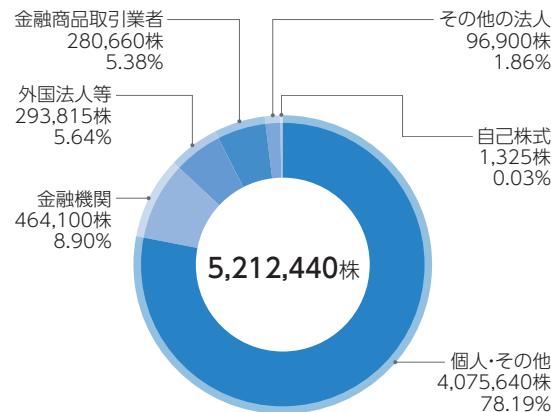
発行可能株式総数	19,000,000株
発行済株式の総数	5,212,440株
株主数	2,583名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
松岡 信夫	1,108,432	21.3
松岡 栄子	237,567	4.6
GMB従業員持株会	167,370	3.2
松岡 祐広	124,813	2.4
金本 順子	120,406	2.3
松岡 祐吉	109,125	2.1
庄司 聖吾	104,078	2.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	96,700	1.9
具 綾子	84,813	1.6
日本証券金融株式会社	67,900	1.3

(注) 持株比率は、小数第2位以下を四捨五入して表示しております。

所有者別株式分布状況



会社概要 (2018年3月31日現在)

商号	GMB株式会社
会社設立	1962(昭和37)年5月
資本金	838,598,000円
代表者	代表取締役会長兼社長 松岡信夫
従業員数	連結 2,651名 / 単体 339名

役員 (2018年6月28日現在)

代表取締役会長	松岡 信夫
代表取締役社長	松波 誠
取締役副社長	香田 剛昌
専務取締役	桑村 周二
専務取締役	松岡 祐吉
常務取締役	善田 篤志
常務取締役	大瀧 民也
取締役	生駒 浩幸
取締役	梁 亨恩
常勤監査役	大西 昭
監査役	浜本 章
監査役	中川 雅晴

事業所	所在地
本社・奈良工場	〒636-0295 奈良県磯城郡川西町大字吐田150番地3 TEL.(0745)44-1911(代) FAX.(0745)44-1930 Web Site https://www.gmb.jp
八尾工場	〒581-0814 大阪府八尾市楠根町4丁目36番地3号 TEL.(072)997-1521(代) FAX.(072)997-2481
グループ会社	所在地
GMB NORTH AMERICA INC.(アメリカ ニュージャージー州)	
GMB KOREA CORP.(韓国 慶尚南道昌原市)	
AG TECH CORP.(韓国 慶尚南道昌原市)	
GMB ELPIS CORP.(韓国 慶尚南道昌原市)	
青島吉明美機械制造有限公司(中国 山東省萊西市)	
青島吉明美汽車配件有限公司(中国 山東省即墨市)	
吉明美(杭州)汽配有限公司(中国 浙江省杭州市)	
吉明美汽配(南通)有限公司(中国 江蘇省南通市)	
THAI GMB INDUSTRY CO.,LTD.(タイ プラチンプリ県)	
THAI KYOWA GMB CO.,LTD.(タイ プラチンプリ県)	
GMB RUS TOGLIATTI LLC(ロシア サマラ州トリアッチ市)	
GMB ROMANIA AUTO INDUSTRY S.R.L.(ルーマニア アルジェシュ県)	

GMBネットワーク (2018年3月31日現在)

